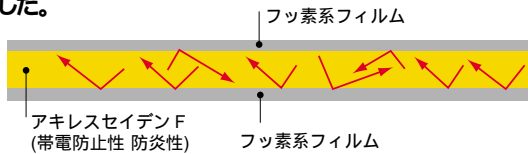


# アキレス セイデンF・UVガード



殺菌灯のような強い紫外線は、軟質塩化ビニルフィルムに含まれる可塑剤の溶出(ブリード)を促進させ、べたつきや劣化の原因となります。《アキレスセイデンF・UVガード》は帯電防止・紫外線吸収タイプの塩化ビニルの表面をフッ素系のフィルムでガードし、可塑剤の溶出を防止、同じ条件下での耐用期間を大幅にのばすことに成功いたしました。



代表的性能

帯電圧減衰時間(500V 50V)  
1.24秒(MIL-B-81705D)  
紫外線の透過を抑制

消防法施行令第4条の3に適合  
防炎2級(JIS A-1322)  
酸素指数29(JIS K-7201)

紫外線照射による強制ブリード試験

日立殺菌ランプGL-15使用、10cmの距離から24時間照射後、粉を振りかけてブリード現象の有無を確認



セイデンF・UVガード



イエローセイデンF



セイデンクリスタル



セイデンクリスタルUV

塩化ビニルが直接紫外線の暴露を受けたイエローセイデンF、セイデンクリスタル、セイデンクリスタルUVの場合、溶出した可塑剤に粉が付着して白くなっているのが判ります。セイデンF・UVガードには全くべたつきが見られませんでした。

# アキレス ビニラス



表面固有抵抗率 $10^{11}$ レベルの帯電防止性能と優れた紫外線遮蔽性能を兼備するクリーンルーム対応自己粘着塩化ビニルフィルムです。平滑なガラス表面に貼るだけで帯電防止の紫外線遮蔽ガラスとなります。粘着剤を使用しないので透明度も損なわず、剥がしたあとも糊による汚染もありません。



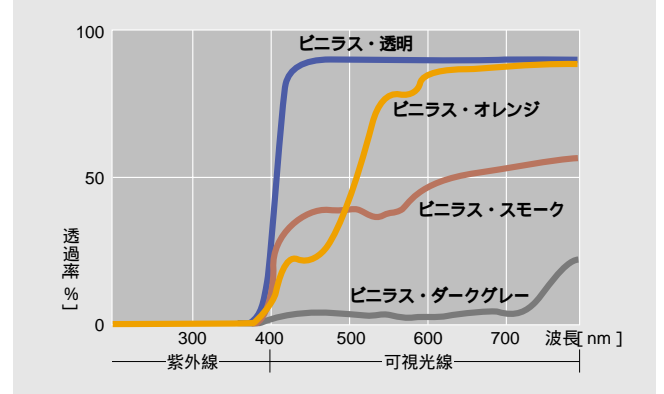
12074

△ 設計施工、ご使用時の注意

- ① 表面が平滑なガラスやプラスチックに貼れます。曇りガラスや型ガラス、曲面には不向きです。
- ② 軟質塩化ビニルは他のプラスチックと長時間接触すると可塑剤の

移行により表面を汚染する場合があります。プラスチックに貼りたい場合は代理店に適合をご確認ください。  
③ 《アキレスビニラス》は飛散防止フィルムとしてはご使用になれません。

全分光光線透過率グラフ



- 貼り方
- ① ガラスの大きさより2~3cm大きめのビニラスを準備してください。
  - ② ガラスをきれいに拭いて、霧吹きなどでガラスの表面に水滴を付け
  - ③ 離型紙からはがしたビニラスを、離型紙側をガラス面に向けて貼ります。
  - ④ 上からプラスチックの板などで中央から端にむけて水と空気をすきだします。
  - ⑤ ガラスからはみ出した部分をカッターナイフなどでカットします。

